

ジェイティービー健康保険組合 第3期データヘルス計画 主要事業 2024年度実施計画

2024/4/1

事業名	実施事項	アウトプット (事業の成果向上のための実施目標)	アウトカム (事業の成果達成目標)	2024年度実施計画 (太字下線は新規事項)
1. 特定健診 (被保険者)	定期健康診断ならびに人間ドック健診時の特定健診	健診受診率 (98%以上の維持)	特定保健指導対象者から翌年度に非対象となった率 (35%以上)	・定期健康診断 (各地健康増進センター) ならびに人間ドック受診時の特定健診実施
2. 特定健診 (被扶養者)	家族健康診断ならびに人間ドック健診時の特定健診	健診受診率 (50%以上の達成)	特定保健指導対象者から翌年度に非対象となった率 (35%以上)	・家族健康診断ならびに人間ドック受診時の特定健診実施 ・ <u>(第1四半期) 被扶養者全員への「家族健診」受診促進通知送付 (前年度受診者で未予約者へも別途受診勧奨)</u>
3. 特定保健指導	特定健診結果から要指導者への特定保健指導	特定保健指導の実施率 (68%以上の維持)	特定保健指導対象者から翌年度に非対象となった率 (35%以上)	・特定健診結果に基づく指導対象者への特定保健指導 (オンライン・対面) 実施 ・被扶養者に対する特定保健指導受診促進と受診勧奨強化 (予約代行機関: 電話案内、健保: 該当者への受診勧奨通知)
新規 4. 生活習慣関連 (特定保健指導予備群対策)	新40歳 (当年度満39歳) への健康改善提案	対象者への年2回通知送付 (手段: Pep Up) による健康改善提案 (新40歳対象者への通知基準: BMI25以上) ※新40歳 = 2024年度に満39歳となる被保険者	勧奨通知翌年度の保健指導該当への抑制 (被保険者) (勧奨対象者の40歳時非該当率: 10%)	・ <u>新40歳でBMI 25以上の該当対象者に翌年度対象外となるためのPepUp配信アドバイス (年2回: 第1四半期 & 第3四半期)</u>
5. 生活習慣病 重症化予防	健診結果から要2次検査対象者で未受診者への重症化予防通知	対象者への受診勧奨通知 年4回送付 (健診後リスクがあり医療機関未受診状況)	受診勧奨後の医療機関受診率 (被保険者) (15%以上)	・重症化予防通知配布 (総務宛) による受診勧奨の実施 (年4回: 6月、9月、12月、3月)
最優先 6. 体育奨励関連事業 (運動改善)	体育奨励事業に対する補助金・補助ポイントの配賦及び情報提供	—	運動習慣有割合 (問診) (被保険者) (40%以上) 2024年度: 15% 2025年度: 17% 2026年度: 20% 2027年度: 25% 2028年度: 32% 2029年度: 40%	・体育奨励事業への補助金配賦 (PepUp登録率やマイナ保険証登録率に応じた補助金加算インセンティブ設定) ・ <u>体育奨励事業年間計画の第1四半期中の提出及び年度内実施の場合は補助金単価500円加算 (最大年間@1,500円設定)</u> ・ <u>「運動習慣」改善宣言 = PepUpへの記録登録6ヶ月継続実行及びレポート提出者へPepポイント500P提供</u> ・ <u>事業主単位PepUp利用Walking Rally実施 = 個人8,000歩/日達成者へのインセンティブ原資@500P提供 (上期)</u> ・全事業主対象PepUp利用Walking Rally実施 (下期) ・ <u>ウォーキングイベントとなる「森林セラビー」推奨基地、「宝探しイベント」等の情報提供</u> ・ <u>エクササイズ関連外部講師紹介 (RIZAP等)</u> ・体育奨励事業実施例の健保HPでの公開
最優先 7. 睡眠改善対策	睡眠改善を図るための環境・機会提供 (セミナー・セルフケア)	—	良い睡眠を得られている割合 (問診) (被保険者) (43%以上)	・ <u>「睡眠」改善宣言 = PepUpへの記録登録6ヶ月継続実行及びレポート提出者へPepポイント500P提供</u> ・ <u>睡眠の専門家によるオンラインセミナー (年2回: 上期「JTBサマフェス」実開催、下期アーカイブ配信)</u> ・ <u>「良い睡眠と食事」栄養士監修情報発信 (上期)</u> ・「働く人の睡眠改善プログラム」オンラインアーカイブセミナー配信 ・Fitbit無料レンタル: 睡眠の可視化による睡眠改善機会の提供 (年2回: 100名×2回)
最優先 8. メンタル疾患対策	リスク軽減対策の実施	—	気分障害 (うつ病)・総合失調症 罹患率 (被保険者) (2024年度~2026年度10%未満、2027年度~2029年度9%未満)	・アーカイブオンラインセミナー「セルフケア+」配信 (健保HP掲載 = 全加入者視聴可能) ・ <u>こころとからだの健康相談提供(24時間365日)</u> ・温泉療養: 現地施設モニタリング (年2回: 10名×2回) ・ <u>心身改善セルフケア・アプリ「スマリハ」モニタリング (上期: 180名)</u> ・ <u>「森林セラビー」推奨基地紹介</u>
9. 喫煙対策	禁煙対策の実施	禁煙プログラムの提供 10名 受動喫煙の影響に関する情宣	喫煙率 (被保険者) (12%以下)	・禁煙オンラインプログラム提供 (上期: 10名) ・受動喫煙リスク啓蒙リーフレット配布
新規 10. ロコモティブシンドローム対策	情報配信による啓蒙と予防促進	—	—	・ <u>中央健康増進室制作 (栄養士監修) によるリーフレット配布による情報発信</u> ・ <u>オンラインアーカイブセミナー配信 (下期)</u>
11. 人間ドック	人間ドック受診環境の提供と補助金配賦	—	—	・日本健康開発財団「東京八重洲・名古屋・大阪(2箇所)・神戸」受診補助金@25,000円の配賦 ・ベネフィット・ワンハビルス健診「全国432箇所」受診補助金@20,000円の配賦
12. 家族健診	被扶養者への家族健診環境の提供 (20歳~74歳)	受診率 (35%以上の維持)	特定保健指導対象者から翌年度に非対象となった率 (20%) (※日本健康文化振興会)	・被保険者対象の家族健診の提供ならびに特定保健指導の実施 (前年度受診者への受診促進通知発送) ・特定保健指導の受診促進 (被扶養者に対する特定保健指導受診勧奨対策強化: 予約代行機関による電話案内及び健保による当該者への受診勧奨通知発送)
最優先 13. がん対策 (社員婦人がん検診)	婦人がん検診受診環境の提供 婦人がん検診の受診啓蒙 (セミナー・インセンティブ提供)	婦人がん検診 (乳がん・子宮がん) 受診率 (60%以上) 2024年度: 38% (約4,200名) 2025年度: 40% (約4,500名) 2026年度: 43% (約4,800名) 2027年度: 45% (約5,000名) 2028年度: 52% (約5,800名) 2029年度: 60% (約6,700名) ※被保険者女性社員: 11,100名基準	罹患率の減少 (被保険者) (乳がん1.0%未満・子宮がん0.3%未満) ※「増大」しているため減少に転させる必要性 ※検査数増により罹患率は一次増大傾向となる	・ <u>上期中の婦人がん検診受診自己申告: Pepポイント200P提供</u> ・ <u>下期婦人がん検診受診自己申告: Pepポイント100P提供</u> ・社員婦人がん検診としての受診環境提供 ・ <u>婦人がんに関する啓蒙動画配信と受診促進に向けた情報提供 (ヘルスケアラボ)</u> ・社員婦人がん検診受診促進加重策 = 有料受診者への同額Pepポイント還元施策展開 (年2回: 6月~7月、10月~11月) ・ <u>著名人講師による「婦人がん」セミナー (下期/予定)</u>
14. がん対策 (胃・大腸)	定期健康診断ならびに人間ドック健診時のがん検診実施	受診率 (98%以上の維持) ※特定健診と同時受診のため同水準にて	罹患率の減少 (被保険者) (胃がん0.08%以下・大腸がん0.20以下)	・定期健康診断ならびに人間ドック健診時のがん検診実施

事業名	実施事項	アウトプット (事業の成果向上のための実施目標)	アウトカム (事業の成果達成目標)	2024年度実施計画 (太字下線は新規事項)
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">新規</div> 15. 慢性腎臓病 予防事業	健診結果から要2次検査対象者で未受診者への重症化予防通知	慢性腎臓病有所見者への受診勧奨通知 年2回送付 (慢性腎臓病)	受診勧奨通知後の医療機関受診率 (被保険者) (20%以上)	・重症化予防通知配送による受診勧奨実施 (年2回: 6月、12月)
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">新規</div> 16. 歯科 (歯周病) 対策	歯周病のハイリスク対象者への受診勧奨	歯科未受診者 (歯周病疑い) への受診勧奨通知 年2回送付 (未通院者+喫煙者or/and血糖値異常)	受診勧奨通知後の医療機関受診率 (被保険者) (歯科レセプト) (20%以上)	・無料歯科モニタリング実施 (年2回=100名×2回 4月、10月) ・ 歯科未受診者対象の受診勧奨Pep Up通知 (「未受診」+「喫煙+血糖異常」のハイリスク者対象) (年2回: 上期、下期)
17. 医療薬剤費適正化	ジェネリック医薬品利用促進通知 ポリファーマシー通知 セルフメディケーション利用促進	対象者への年2回の各通知送付 (ジェネリック・ポリファーマシー)	ジェネリック医薬品利用促進による年間調剤費削減 (年間300万円以上)	・ジェネリック医薬品利用促進通知 (年2回: 9月、3月) ・ポリファーマシー通知 (年2回: 9月、3月) ・セルフメディケーション ①新卒新入社員対象の常備薬購入クーポン提供 ②OTC医薬品への代替検索機能提供 (あなたの薬箱)
18. コラボヘルス関連	事業主への年次健康情報提供 (事業所健康レポート・健康スクリンレポート)	—	実年齢と健康年齢差 2024年度▲0.8歳	・「2023年度版JTBグループの健康状況」による「事業所レポート」最新情報の提供 ・事業主訪問: 代表者への健康情報、健康課題等の共有 (上期) ・「2023年度版重症化予防対策」としてのレセプトデータ活用「レポート」の提供 ・事業主訪問: 総務担当者への健康課題潜在リスク詳細と解決策等の共有
19. 広報宣伝・情報発信	健保HP・PepUp・イントラネットの運用による定期的情報発信	「年4回のJSQ誌の発行」 「年12回のマンスリー健康情報の提供」 「PepUpによる健康プログラム提供、健康情報配信」	—	・健保HP: 法令改訂・政府決定事項・各保健事業実施レポート等の掲載、Q&A改善 ・Pep Up: 各種健保情報の積極的配信 健康改善情報発信(新40歳対象) ・J-WEB掲示板: 各種健保情報の積極配信 ・Jスクエア季刊誌: 年4回発行への寄稿